

初めに、「なぜこんなにお金が貯まらないんだろう???'という、多くの人の心の声を紹介。

その理由としては、

- ・何気なく使っているお金がある。(このお金は、「ラテマネー」と呼ぶそうです。)
- ・買う基準がぼやけている。
- ・電気代やスマホ代などの固定費をきちんと把握していない。

ということが挙げられるそうです。

安いから買いに行くというのは、大切な資源である時間を使っているのだから意味があるとは言い難く、お金を貯めている人に共通なのは、支出を管理している点であると話されました。

まず、「そもそも何のためにお金を貯めるの?」ということについて、受講生さんに自由に書いてもらいました。具体的な目的を書くほうが貯まりやすいそうです。

そして、お金を分類してみようとのことで、「楽しむ(つかう)」「まもる」「ふやす」の3つの分類について説明され、もし、これらが、ぐちゃぐちゃだったらどうなるでしょう。と問いかけられました。お金は、どんな人生を生きるかに関わっており、人生を映す鏡です。と教えてくださいました。

ここで、お金を貯める公式はどっち?というクイズを出されました。

1.収入－支出＝貯蓄      2.収入－貯蓄＝支出

正解は2で、皆さん正解されましたが、では、実際にやっている人は?と聞くと、ごく少数の人しか手が挙がりませんでした。

解っていてもなかなかできないのが現状。「支出の額は、収入の額に達するまで膨張する」という言葉もあるように、あれば使ってしまう。少額でもいいので、まずは貯蓄分を引くという、脳の思考パターンを変えましょうと話されました。

そして、先人の知恵である「本多静六式4分の1天引き貯金法」を紹介してくださいました。この方は、苦しい中から先に4分の1を貯金し、資産形成の後、全財産を寄付したそうです。

こんなことはできないと思った瞬間からできなくなるので、思考パターンを変えることが大事。強制的に給与天引き・口座引き落としシステムを利用することで、貯めることができるとのことでした。

そもそも何のためにお金を貯めるのか?に立ち戻ると、自分(家族)が今も未来も幸せに暮らすためであり、特に、今を大切にする、今を犠牲にしすぎないこと、と話されました。

また、お金の3つの分類は、それぞれ、「楽しむ(つかう)」は「今の幸せ」、「まもる」は「一生の幸せ」、「ふやす」は、「将来の幸せ」という3つの幸せにつながっているそうです。大切なことは、「未来に繋がる支出」「価値ある支出」を追求し、「節約」ではなく「支出」を管理するという感覚とのことでした。

次に、支出を3つのタイプ「浪費」「消費」「投資」に分けるポイントについて話されました。

「ムダな浪費」に気付き貯金に回すのが大事であり、浪費・消費・投資で迷ったら、このお金の使い道は、自分の価値観と合っているか?と問いかけてみましょう。

ここで、各自、持参した通帳や家計簿を使って、各支出を3つに分類してみました。



このように、今までと違う見方をすることが大事であり、必ずしも家計簿をつけなくても良いので、自分に合ったやり方で、改善に役立ててくださいとのことでした。

そして、「使い方の目安」として、浪費5%、消費65%、投資30%を紹介。

投資については、「お金を貯める投資」「お金を増やす投資」「自分を育てる投資」の3種類があり、ぜひ入れてほしい投資として言われたのは「自分を育てる投資」でした。この投資には、たとえば専門書を買うとか、お芝居を見るとかなども当てはまりますが、費用対効果を考えることが大事で、インプットとアウトプットのバランスをとることによって、浪費にならないそうです。

物を買う時のルールについては、必要かどうかの視点を持ってほしいとのこと、何個までなどの自分ルールを決めたり、どういうメリットがあるか存在意義を納得して買うのが大切だそうです。

そして、今は、VUCAの時代（何が起きるかわからない時代）なので、変化を取り入れていくことや個々の豊かさを追求する上で、ライフスタイルを見直すことの大切さについて、話してくださいました。

自分にとって充実した人生を送るためには、無形資産の価値を高めることが大事。「お金の知識」を少しでも持つことで、たとえばニュースの見方など視点が変わってくる。また、「働き方・生き方」を生き活きとするために、その絵は自分で描かなければいけない。それには夢を追う未来志向が大事だが、それと同時に身の丈に合うことも大事。身の丈とは、私の幸せはこれだと決めて、ぶれない自分を作っていくこと。そのことによって「自分の価値」が上がる。自分を活かしていくことによってお金には代えられないものが得られる。考え方はお金の使い方に影響し、お金の使い方は人生の鏡なので、雑に生きていると雑にお金を使う。もう一度自分の人生を見直してほしい。

最後に、各自が、キャッシュフロー表を作成しました。これは、家族全員の夢や目標を洗い出す作業です。

大切なポイントとして、次のように教えてくださいました。幸せな20年間をイメージして作る。自分の価値を上げるための自己投資をして、楽しいこと（ワクワクするもの）を書く。自分のワクワクすることを捨てないでほしいし、一つでもかなったら良い。また、必要なものや、万が一のためのお金も書く。そして見直しも大事。

お金と向き合ってください。人生と向き合ってください。生き生きとした人生を送ってほしいという講師のメッセージが強く伝わり、新たな気持ちで、学んだことを実践していこうと思える講座でした。